

第2回生物多様性まつり 調査と成果の概要

東京大学 保全生態学研究室 鷲谷いづみ



【プログラム】

7月2日 (月)

7月3日 (火)

7月4日 (水)

7月5日 (木)

7月6日 (金)



調査準備

調査・オープンスクール

調査・オープンスクール

調査・オープンスクール

研修会：

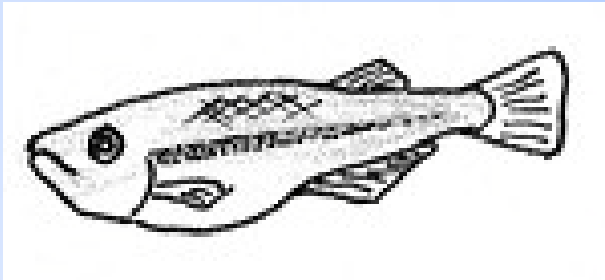
- ① 調査結果データ入力
- ② 昆虫標本作製会

『調査結果報告会』



主な調査の内容と**本日の発表プログラム**

- ■ブナ林の昆虫 (永幡嘉之)
- ■朱太川の魚類 (宮崎佑介)
- ■来馬湿原の植物 (吉岡明良)
- ■空からブナ林を調べるには？ (石井潤)
- ■みんなでつくる「いきモノくろまつない」
(安川雅紀)





白井川小学校 全校 7月3日



黒松内中学校 1年生 7月4日

黒松内中学校 1年生 7月4日 3～4限





黒松内中学校 1年生 7月4日 3～4限



白井川中学校 全校 7月4日 5限



黒松内小学校 5 6年生 7月5日 1限

クイズで学ぶ生物多様性と 水循環・物質循環



東京大学・保全生態学研究室

鷲谷いづみ

生物多様性のお城は複雑で不思議なところ



次の中で生物多様性とあまり関係ないのはどれでしょう

- 黒松内の北限のブナ林
- ロンドンの2階建てバス
- カイギュウの化石
- 冬に降る雪の深さ
- パンダの餌
- 蜂蜜
- 歌才湿原
- 地域戦略
- センダイムシクイに子育てをまかせるツツドリ
- 東大・保全生態学研究室
- 地球温暖化で消えつつある氷河



生物多様性とは何か？

生物多様性条約 (国際的な約束) では

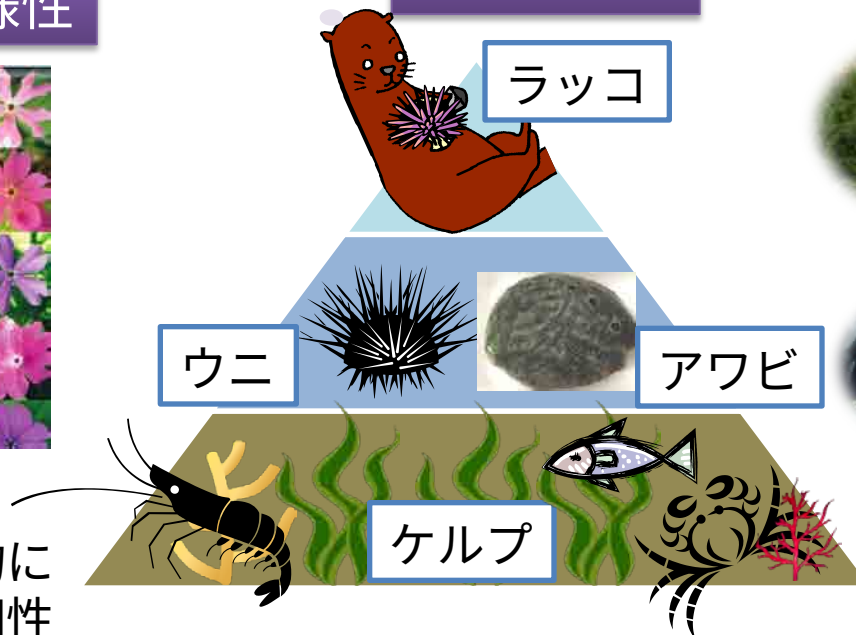
「生命にみられるあらゆる違い」

遺伝子の多様性



同じ種類の生物にもいろいろな個性を持ったものがある。→環境が変化しても生き残るものが出て絶滅しない

種の多様性



それぞれの種類の生物は生態系のなかでそれぞれの役割でつながっている

●地球の生き物は大家族
人間もその一員

生態系の多様性



地域によってそこにしかない自然があり、それぞれが動植物の生息地になっている

生物多様性から人間が受ける恵み＝生態系サービス みんなの暮らしに深く関係

資源供給 サービス



資源を提供する
米、野菜、魚、木材、薬など、
生き物は大切な資源

基盤的 サービス



すべての命の基盤
動植物や微生物の餌やすみかを
つくり、生態系のあらゆる
はたらきを支える

文化的 サービス



文化をゆたかにする
風景や生き物が喜びや楽しみを
与えてくれる

調節的 サービス



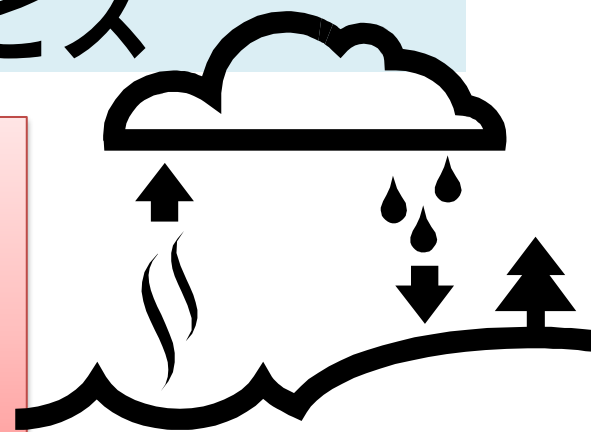
人の暮らしを守る
水をきれいにしたり災害を防止
したりする

生態系をめぐる水：「循環」はとても大切な生態系サービス

<問題>水の循環と直接関係

あるものを選んでください

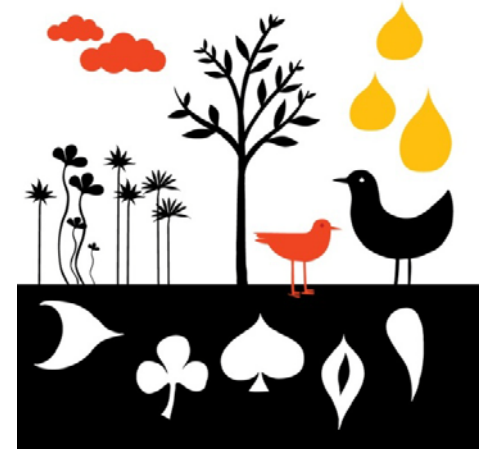
(生態系をめぐる水を動かしたり貯めるもの)



- 湿地 ●雲・水蒸気 ●海 ●朱太川
- ブナ林 ●ミネラルウォーター
- 雪 ●ジャガイモ畑 ●舗装道路／砂利道
- 牧草 ●人間 ●水牛 ●オオイタドリ
- 汽車 ●ジーゼルカー ●水車 ●ため池

水循環と物質循環の関係

**<問題>水（液体・固体）
が動くといっしょに動くも
のを選んでください**



- 自動車 ●土砂 ●植物プランクトン
- カヌー ●埃 ●栄養塩（窒素やリンの肥
- 魚の卵 ●貝（カワシンジュガイ）の赤ちゃん
- 人間が棄てたゴミ ●家 ●道路 ●草

注意 生きもの（のからだ）も水と共に物質循環の大切な担い手

昨日のホットニュース 添別のブナ林から



ライトトラップ (光で集めて虫をとる)

川から森へ栄養を運ぶトビケラ類が大量 にやってきた



川から森へ栄養をはこぶコカクツツトビケラ



黒松内の水循環と物質循環

黒松内の気候

冬の多雪・夏のじり
「潤いゆたか」



海

水を汚す過剰な肥料分(窒素・リン)

集落

畑

農業生産

人間活動

水循環



循環の道としての朱太川

物質循環

生物多様性

氾濫原湿地
(自然再生予定)

水循環・物質循環を調節

生物多様性

洪水被害
防止・軽減

水源となる
水質をよくする



水源となる
水質をよくする
湿原

生物多様性



生物多様性

ブナ林

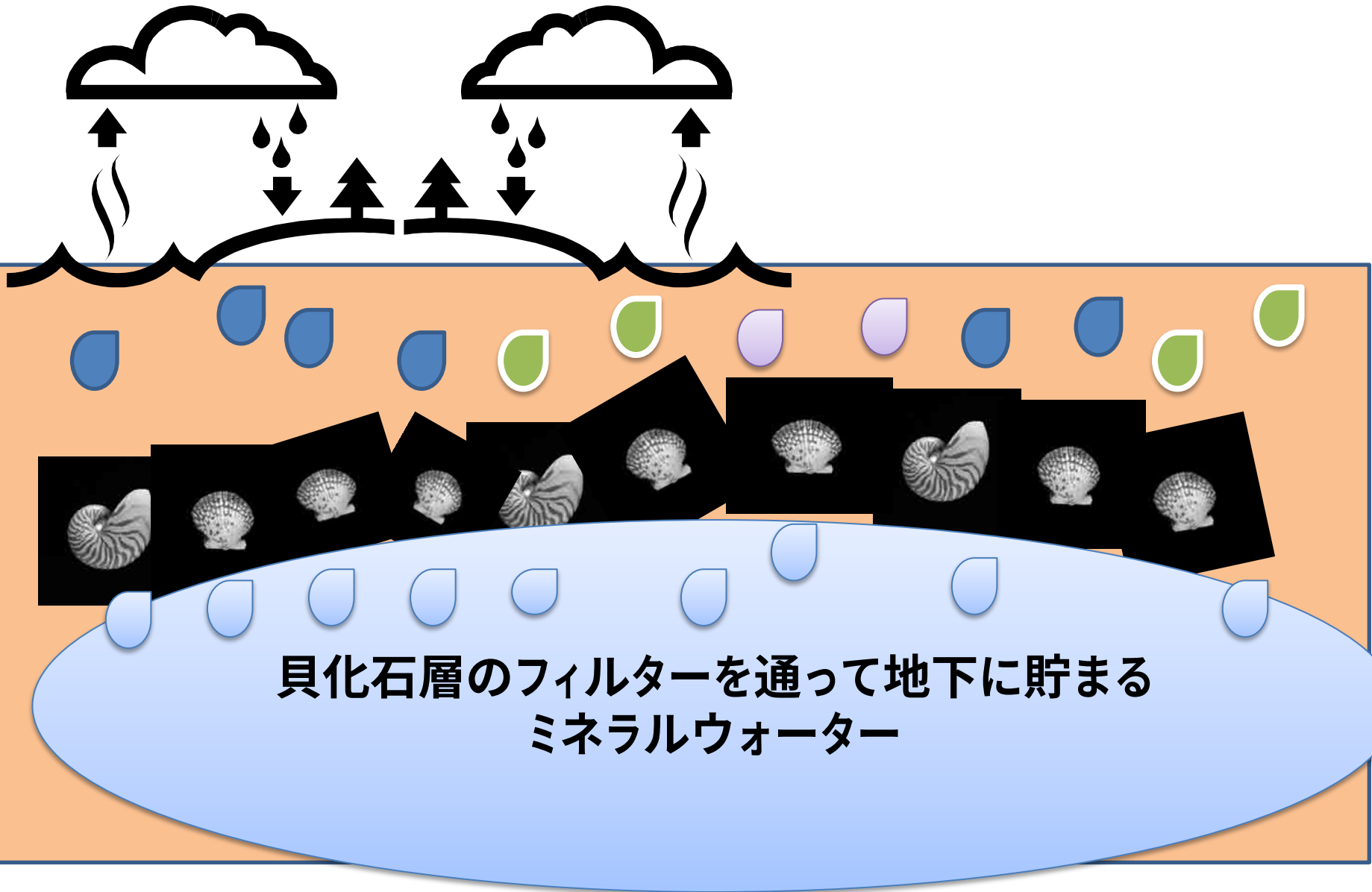
その他の森林

ブナ林

生態系サービス

環境負荷

隠れた循環をになう地下水



貝化石層のフィルターを通過して地下に貯まる
ミネラルウォーター

私が黒松内はすごいと思うのは

- もともと生物多様性が豊か＝自然環境が素晴らしい
- 水循環がとても健全： 森や湿地から出てくる水も地下水も川の水も元気
- 多様な生態系サービスをバランスよくついている＝森も畑も湿地も川も大切にしている
- 「生物多様性戦略」をつくって生物多様性を大切にし、それを活かす努力をしている（日本一）



黒松内小学校 4年生 7月5日 2～4限

今年のチャレンジ 川下り調査 7／5







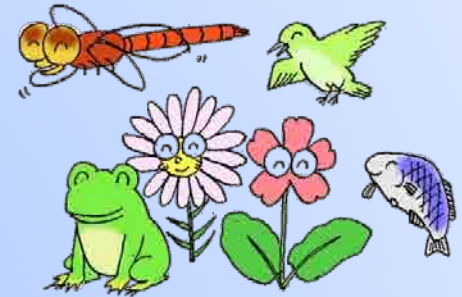


データ入力・昆虫標本作製研修会 7月6日



調査報告発表プログラム

- ■ブナ林の昆虫 (永幡嘉之)
- ■朱太川の魚類 (宮崎佑介)
- ■来馬湿原の植物 (吉岡明良)
- ■空からブナ林を調べるには？ (石井潤)
- ■みんなでつくる「いきモノくろまつない」



(安川雅紀)

